

弘前城築城400年祭



広報

ひろさき



弘前城築城 400 年祭開幕

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 117

平成 23 年
(2011)

1月1日号





市議会議長
藤田 昭

謹賀新年



市長
葛西 憲之

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

市民の皆さんには、平成23年の新春を健やかに

お迎えのこととお喜び申し上げます。

私は、弘前を笑顔あふれるまちにする「7つの約束」と「100の施策」を掲げ、昨年4月に、市長に就任いたしました。市民の皆さんと共に、市長としての私の使命だと考えております。

昨年12月の東北新幹線全線開業に加え、本年、弘前城築城400年を迎えました。この絶好の機会を逃すことなく、観光施策をはじめとするさまざまな施策を総合的に実施することで交流人口の増加を図り、幅広い産業活動の活性化と、雇用の拡大を目指します。

弘前市には、さまざまな歴史や文化が息づいています。本年は、私たち市民がふるさとの魅力に気づき、さらに磨き上げ、次の100年へスタートする年にしたいと考えております。

「子ども達の笑顔あふれる弘前づくり」に向か、本年も全力で取り組んでまいりますので、市民の皆さんには、一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が皆さんにとって良い年になりますようお祈りし、新年のごあいさつといたします。

あけましておめでとうございます。
市民の皆さんには、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、今年は弘前城が築城400年を迎えて、市を挙げてその節目を祝い、記念イベントが開催されます。また、東北新幹線が全線開業しており、大勢の観光客がこの地を訪れることを期待するところであります。

市議会といたしましては、この築城400年と東北新幹線全線開業が、当市の経済活性化につながり、長引く不況から脱する機会となることを強く念願しているところであり、市の景気回復のための施策を後押ししていくます。

そして、市民が安心して暮らせる地域社会の実現のため、より一層の努力を重ねてまいりたいと考えておりますので、今後とも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

皆さまにとりまして健康で幸せな年でありますことを祈念申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

川口淳一郎さんに市民栄誉賞



そのほかの平成22年主な出来事

1月…1月1日の24時間

降雪量が40センチ(1月の観測史上最多)／2月…弘前市歴史的風致維持向上計画が国の認定を受ける(東北初)／4月…弘前城築城400年祭ブレイブイベント期間開始。(仮称)全天候型生涯スポーツクリニック設置の建設計画が白紙へ／5月…弘前さくらまつりに261万人、口蹄疫予防対策検討チームを設置／6月…弘前城築城400年祭2000日前イベント開催／7月…津軽南地域8市町村首長による「円卓会議」開催(定住自立構構想推進に向けた協議参加に同意)、弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター稼働、弘前市畜場が日本建築家協会25年賞を受賞／8月…弘前ねぶたまつりに84団体参加(昭和50年以降で最多)・163万人の人出、新西部学校給食センター稼働により中学校への給食開始、したたで夕市マルシェがスタート、ひろさき農政会議・医都ひろさき円卓会議発足、8月の猛暑による弘前市の真夏日22日／9月…弘前城築城400年祭100日前イベント開催、名譽市民の元横綱若乃花・花田勝治さん逝去／10月…交通事故多発警報発令、第8回弘前・白神アップルマラソンに過去最高の460人が参加、猛暑の影響により1等米比率落ち込む／11月…弘前市顕彰(ゴールド賞)5個人・2団体に授与／12月…東北新幹線が全線開業(新青森駅発着の新幹線全便に弘前駅からの列車接続)



第29回全国城下町シンポジウム津軽弘前大会

6月12日、常陸宮妃殿下の御臨席を賜り、市民会館などを会場に、第29回全国城下町シンポジウム津軽弘前大会が開催されました。

葛西憲之新市長が誕生



4月11日に行われた市長選挙の結果、葛西憲之新市長が誕生。初登庁時には花束を受け取り、笑顔で市政のかじ取りをスタートさせました。

回顧2010

昨年を振り返って



これまでの歩み

平成 21 年 11 月 27 日に開催された 400 日前イベントを皮切りに、平成 22 年 4 月から 12 月までは「弘前城築城 400 年祭」のイベント期間として、民間・市民の皆さんとともに各種後援・協賛事業などのさまざまな記念事業が実施され、本番に向けた盛り上がりをみせました。

ここでは、これまでに開催されたイベントの一部を紹介します。



400日前イベント

→弘前城築城 400 年祭の開幕まで 400 日となった平成 21 年 11 月 27 日の 400 日前イベントでは、シンボルマーク・題字などが紹介されたほか、たか丸くんが初お目見え。また、市役所 1 階ホールに設置された電光掲示板のカウントダウンボードが披露されました。



100日前イベント

→開幕まであと 200 日となった平成 22 年 6 月 15 日の 200 日前イベントでは、追手門広場に「たか丸くん」石像が設置され、葛西市長やたか丸くんなどが除幕を行いました。



200日前イベント

↑開幕まであと 100 日となった平成 22 年 9 月 23 日に追手門広場を会場に開催された 100 日前イベントでは、築城 400 年祭にちなみ、400 個の風船が空に放たされました。

今年もたくさんイベントに行くからよろしくね！



今後の主な事業 (400年祭期間：平成23年1月～12月)



市では、今後の主な事業として次のような事業を予定しています（内容は今後変更する場合もあります）。詳細については、決まり次第、随時お知らせします。

また、イベントスケジュールなどの詳細は、広報ひろさき平成 22 年 12 月 15 日号と同時配布の「弘前城築城 400 年祭まるわかりガイド」に掲載していますので、ご覧ください。

事業名	開催日・期間
津軽に眠る名宝展	1月30日まで
弘前城雪燈籠まつり・津軽錦絵大回廊	2月10日～13日
弘前さくらまつり	4月23日～5月5日
近衛家陽明文庫名宝展	5月22日～7月3日
弘前城築城400年祭記念式典	5月下旬
弘前城薪能	6月25日
弘前ねぶたまつり	8月1日～7日
弘前城菊と紅葉まつり	10月21日～11月6日
エンディングセレモニー	12月

「弘前城築城 400 年祭まるわかりガイド」の訂正

広報ひろさき平成 22 年 12 月 15 日号と同時配布の「弘前城築城 400 年祭まるわかりガイド」に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●裏表紙

弘前市の位置図

【正】



●9ページ 弘前市内マップのC2の欄

【誤】弘前市立観光館

【正】弘前市立弘前図書館

私四百 恋へよ津軽

弘前城築城400年祭

ついに開幕！

弘前城は、藩祖為信公により計画され、二代藩主信枚公により慶長 16 年（1611）に完成してから今年で築城 400 年。

市ではこの節目の年を、先人の歩みを振り返りながら新たな未来へ踏み出す第一歩と位置付け、平成 23 年の 1 年間、「私四百 恋へよ津軽」のキャッチフレーズのもと、「弘前城築城 400 年祭」を実施します。

「弘前城築城 400 年祭」では弘前公園をはじめ、市内各地で多彩なイベントが開催されます。記念すべき 1 年をみんなで盛り上げていきましょう。

■問い合わせ先 弘前城築城 400 年祭推進室（市役所 5 階、

☎ 40・7017、ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosaki400th/index.html>）

●題字



題字（ロゴ）は、弘前市出身・在住で、平成 20 年（2008）NHK 大河ドラマ「篤姫」の題字でも有名な菊池錦子さんに揮毫（きごう）してもらいました。

●シンボルマーク



シンボルマークは、全国各地から応募された 312 点の中から決定。弘前城をシンプルなかたちで表現し、400 という数字の中に当市のシンボルである桜とりんごを配しています。

●マスコットキャラクター

たか丸くん



弘前城の別名「鷹岡城」の「たか」と本丸の「丸」を合わせ、弘前城築城 400 年祭の気運と弘前の人気が高まる（たかまる）ようにと名付けられました。

～プロフィール～

- 名前：たか丸くん ●性別：男の子 ●生年月日：平成 21 年 11 月 27 日 ●身長：2 メートルくらい ●好きな色：白（城）
- 好きな食べ物：弘前のおいしい食べ物 ●性格：調子に乗りやすい ●趣味：市民の安全を守ること ●特徴：羽で刀を握っている ●目標：弘前城築城 400 年祭を成功させることと、400 年祭 PR と弘前の魅力を全国に発信することだよ！



緑の相談所

【展示会】

- 弥生いこいの広場写生コンクール入賞作品展 4日～10日
 - 冬芽の樹木展 19日～23日

【講習会】

 - 園芸用土と肥料の話 22日、午後1時半～3時半
 - 休館日 1日～3日・11日・17日・24日・31日
 - 問い合わせ先 緑の相談所（☎33・8737）

雪上テクヒー大会



剣道寒げい

△と き 2月12日の午前10時～2月13日の午前8時50分～
△とじん 東奥義塾高校（石川字長者森）グラウンド
△対象 高校の部＝県協会登録の選手で構成されたチーム／スペイクの部＝一般・大學生でスペイクなどの着用を希望するチーム／ながけりの部＝所属や経験などは問わず、ゴム長靴の着用を義務付けられるチーム
△参加料 弘前ラグビー・ツトボール協会登録チーム＝2000円／その他のチーム＝5000円
※傷害保険料を含みます。
△問い合わせ・申込先 1月21日までに、弘前ラグビー・ツトボール協会（木村さん、東奥義塾高校内、☎92-4111、Eメール kimura1961tohgi@yahoo.co.jp）へ。
※必要書類を送信しますので申し込みはEメールでお願いします。

▽とき 1月8日～10日
(全3回)、午前6時半～8時

▽ところ 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)体育館

▽内容 剣道の基本動作から応用技まで

▽対象 市民＝150人

※用具は各自で準備してください。

▽参加料 無料(各自傷害保険などに加入を)

▽申し込み 当日会場で受け付け

▽問い合わせ先 弘前剣道連盟(前田さん、携帯090・8928・4840)

ニユースポーツ体験とストレッチ教室(後期)

▽とき 1月13日～2月10日の毎週木曜日、午前10時～11時半(全5回)

▽ところ 岩木B&G海洋センター(兼平字猿沢)

▽内容 ユニカールとスケッチ体操(2回)、ラ

※希望するコースを1つを選び体験（途中コースの変更可能）。

- △ 対象 市民＝20人
- △ 参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- △ 持ち物 運動でくる服装、フェースタオル、屋内用シユーズ
- △ 問い合わせ・申込先 岩木B&G海洋センター（☎82・5700）

江戸時代、わたしたちのひいおじいさんのそのまたおじいさんたちはどのように暮らしていましたのでしようか。今回は商人・職人の生活を取り上げます。

▽とき 1月15日（土） 午後2時～3時半

▽ところ 旧小山内家住宅（清水富田字寺沢、りんご公園内）

※会場は寒いので防寒を。

▽テーマ 津軽藩政時代の庶民の暮らし

「400年寺子屋」第3弾

ジボール卓球とストレッチ体操(2回)、ストレッチ体操(1回)

ニユースポーツ体験と ストレッチ教室(後期)

※希望するコースを1つを選び体験（途中コースの変更可能）。
▽対象 市民20人
▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
▽持ち物 運動できる服装、フエースタオル、屋内用シューズ
▽問い合わせ・申込先 岩木B&G海洋センター（☎82・5700）
【400年寺子屋】第3弾
江戸時代、わたしたちのひいおじいさんのそのまたおじいさんたちはどのような暮らしがしていったのでしょうか。今回は商人・職人の生活を取り上げます。
▽とき 1月15日（土）午後2時～3時半
▽ところ 旧小山内家住宅（清水富田字寺沢、りんご公園内）
※会場は寒いので防寒を。 ▽テーマ 津軽藩政時代の庶民の暮らし

歩くスキー体験教室

<p>▽とき 午前のコース＝1月19日～2月16日（2月11日を除く）の毎週水・金曜日、午前10時半～午後の</p>	<p>歩くスキー体験教室</p>	<p>▽講師 黒瀧十二郎さん（弘前学院大学 大学院 文学研究科 非常勤講師）</p>
		▽定員 50人（先着順）
	▽受講料 無料	
	▽問い合わせ・申込先 電話・はがき・ファクス・Eメールのいずれかで中央公民館（〒036-8356、下白銀町19の4、☎33-6561、アクセス33-4490、Eメール chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休館日）へ。	
	※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。	

子ども天文クラブ

△とき ①
月5日(土)／
※時間はいずれも
△ところ ①
(未広4丁目)
館(賀田1丁目)
△定員 各回無
△参加料 工賃
△持ち物 エプロン
△ところ 運動公園(豊田2
丁目) 常設コース
△内容 スキーの着脱、平
地での滑走、緩斜面での登行
と滑走

△対象 市民＝各コース15人

△参加料 無料(各自傷害保
険などに加入を)
△持ち物 手袋、帽子、飲み物
△申し込み方法 往復はがき
に、住所・氏名・生年月日
電話番号・教室名・希望する
コースを記入し、1月10日(必
着)までに克雪トレーニングダ
ンスセンター(〒03681001
豊田2丁目3)へ。

上巻

午前10時～正午
弘前文化センター
(下白銀町) 2階中会議室

▽内 容 「禅のこころ」：
講師・黒滝信行さん（耕春山
宗徳寺住職）

▽対 象 市内在住の60歳以
上の人

▽受講料 無 料

▽問い合わせ・申込先 電話
で、中央公民館 (☎ 33・65
61) へ。

▽内 容 各種トレーニング教室
器械の正しい使い方とトレーニ
ング方法の指導

▽定 員 15人（先着順）

▽参加料 無料（各自傷害保
険などに加入を）

▽持ち物 タオル、運動でき
る服装、室内用シューズ

▽問い合わせ・申込先 1日
月29日～1月3日）は休館日
です。

サンライフ弘前の教室

【河西体育センター】
▽とき 1月20日～2月24
日の毎週木曜日、午前10時半
～11時半

靈鏡空精之ノノ故

△とき ①
月5日(土)／
※時間はいずれも
△ところ ①
(未広4丁目)
館(賀田1丁目)
△定員 各回無
△参加料 工賃
△持ち物 エプロン
△ところ 運動公園(豊田2
丁目) 常設コース
△内容 スキーの着脱、平
地での滑走、緩斜面での登行
と滑走

△対象 市民＝各コース15人

△参加料 無料(各自傷害保
険などに加入を)
△持ち物 手袋、帽子、飲み物
△申し込み方法 往復はがき
に、住所・氏名・生年月日
電話番号・教室名・希望する
コースを記入し、1月10日(必
着)までに克雪トレーニングダ
ンスセンター(〒03681001
豊田2丁目3)へ。
※はがき1枚で1人までと
れ、忘事多めの場合は由
選

米粉を使った 料理教室

米の消費拡大の一環として、米粉をより身近に感じてもらうため、米粉料理教室を開催します。

米粉料理に興味のある人はぜひご参加ください。なお、親子での参加もできます。

▽と き ①1月22日(土)／②2月5日(土)／③2月26日(土)
※時間はいずれも午前10時～正午。

▽ところ ①②=総合学習センター(未広4丁目)／③=中央公民館岩木館(賀田1丁目)

▽定 員 各回20人(先着順)

▽参加料 無 料

▽持ち物 エプロン、三角きん

▽問い合わせ先 農政課農産係(☎82・1635)

津軽 平成22年12月1日～2月28日

ひろさき 冬の旅



観光キャンペーン「津軽ひろさき冬の旅」が12月1日～2月28までの期間で始まりました。2月10日からの「弘前城雪燈籠(どうろう)まつり」「弘前雪明り」、期間中開催されている市内各所に点在する伝統建築物や洋館などのライトアップや、イルミネーションで照らすエレクトリカルファンタジーなどのほか、さまざまなイベントが行われます。

【岩木山南麓豪雪まつり】

昨年から開催されている岩木山での新しいイベント。子どもに人気のある馬ソリの運行、大型滑り台、スノーモービル乗車なども実施します。クマ、シカ、ウマを現代料理風にアレンジした「ジビエ料理」も楽しめます。

△とき 2月10日～13日

△問い合わせ先 岩木山観光協会(☎ 83・3000)

「弘前感交劇場」ツアー(冬版)

【津軽三味線三昧】

津軽三味線の演奏体験、津軽三味線酒場でのライブは津軽の熱を肌で感じられます。

△とき 12月1日～2月28日

※年末年始などを除く。

△参加料 7,500円

【津軽酒蔵めぐり】

杜氏(とうじ)さんの案内による酒蔵見学を楽しんでみませんか。地酒の試飲もあります。

△とき 2月10日(木)

△参加料 4,500円

【冬の坐禅体験と精進料理】

地元ガイドと風情のある冬の禅林街散策。坐禅体験、精進料理と食の話に触れます。

△とき 2月11日(金・祝)

△参加料 6,500円

～共通事項～

△問い合わせ・申込先 弘前観光コンベンション協会(下白銀町、☎ 35・3131、ホームページ <http://machi-aruki.sakura.ne.jp/>)

有料広告

有料広告



●弘前市役所 ☎ 35・1111
●岩木庁舎 ☎ 82・3111
●相馬庁舎 ☎ 84・2111

△問い合わせ先	青森地方法務局戸籍課(☎ 青森017・776・9022、内線1233)
△申告が必要な人	平成23年1月31日(月)までに申告書を提出してください。
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)
△申告が必要な人	平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)

償却資産の申告

△問い合わせ先	青森地方法務局戸籍課(☎ 青森017・776・9022、内線1233)
△申告が必要な人	平成23年1月31日(月)までに申告書を提出してください。
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)
△申告が必要な人	平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)

交付申請

△問い合わせ先	青森地方法務局戸籍課(☎ 青森017・776・9022、内線1233)
△申告が必要な人	平成23年1月31日(月)までに申告書を提出してください。
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)
△申告が必要な人	平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)

県税の納税証明書の交付申請

△問い合わせ先	青森地方法務局戸籍課(☎ 青森017・776・9022、内線1233)
△申告が必要な人	平成23年1月31日(月)までに申告書を提出してください。
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)
△申告が必要な人	平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)

△問い合わせ先	青森地方法務局戸籍課(☎ 青森017・776・9022、内線1233)
△申告が必要な人	平成23年1月31日(月)までに申告書を提出してください。
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)
△申告が必要な人	平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)

△問い合わせ先	青森地方法務局戸籍課(☎ 青森017・776・9022、内線1233)
△申告が必要な人	平成23年1月31日(月)までに申告書を提出してください。
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)
△申告が必要な人	平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人
△申告書提出先	申告書は資産税課(市役所2階、窓口210)

実施日	地区	開催会場
1月13日(木)	清水	清水交流センター(大開2丁目)
1月14日(金)	東目屋	東目屋ふれあいセンター(中野字中豊田)
1月19日(水)	岩木	中央公民館岩木館(賀田1丁目)
1月20日(木)	和徳	和徳公民館(大久保字沼田)
1月21日(金)	新和	新和地区体育文化交流センター(種市字木幡)
1月27日(木)	裾野	農村環境改善センター(大森字勝山)

※時間は各会場とも午後1時半から。

1、内線346
連合会事務局 ☎ 35・1111
問い合わせ先 弘前市町会
講師 市職員
左表を参照

環境や保健に関するこ

とで、日ごろ疑問に思っていること

などについて、気軽にお話し

できませんか。どなたでも参加

できます。

△問い合わせ先	河西体育センター
△対象	おおむね60歳以上
△開催日程	1月24日～2月28日毎週月曜日、午前1時半
△会場	河西体育センター
△内容	おおむね60歳以上の市民15人

消防本部からのお知らせ

新春恒例 消防出初式

1月10日(成人の日)、新春恒例の「消防出初式」が土手町通りを会場に、西目屋村消防団と合同で実施されます。

新年を迎える歴史と伝統を誇る弘前市消防団のまとい振りや行進ラップに合わせた勇壮な分列行進など、消防の心意気を披露します。

なお、会場となる一番町十文字から中土手町周辺は、午前8時50分から10時半まで、一般車両の通行が規制されます。市民の皆さんにご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



消防車両の緊急走行にご協力を

冬期間は除雪により消防車両の走行に支障を来す場合があります。緊急車両の優先通行にご協力をお願いします。



■問い合わせ先 消防本部警防課(本町、☎ 32・5103)



石川(☎ 49・7081)
1月1日から、帰化や国籍取得などの国籍に関する事務は、各支局での取り扱いを廃止し、青森地方法務局戸籍課(青森市長島1丁目)において取り扱うことになりましたので、お知らせします。

年に一度は検診を受けましょう

健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)

☎ 37・3750



検診の受診を

セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。なお、市の各種検診は、年度内(4月1日~3月31日)に1回受診でできます。

【セット検診】
▽とき 1月13日~2月10日(日曜日、祝日を除く)
▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)
▽内容 胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください。

【医療機関での検診】
▽とき 1月4日、1月13日・31日
▽受け付け開始 午前8時半
▽女性限定日 1月13日・31日
▽共通事項(胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください)。
▽対象 生後6か月未満の乳幼児(母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です)。
▽内容 胃・大腸・前立腺がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)

【乳幼児の健康診査】
▽とき 1月26日・27日
▽対象 年8月生まれの乳幼児(母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です)。
▽内容 胃・大腸・前立腺がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)

【1歳児歯科】
▽とき 1月19日・20日
▽対象 年8月生まれの1歳児(母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です)。
▽内容 胃・大腸・前立腺がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)

こことの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。秘密は厳守します。希望する人は事前に電話で申し込みを。相談は無料です。

△1月・2月の相談日

1月=11日(火)・25日(火)
2月=8日(火)・22日(火)

*時間はいずれも午前9時~午後3時半。

△ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)

△対象 市民

*「こことの病気」の治療をしていない人を優先します。現在治療している人は、まず主治医に相談を。

△予約受付時間 午前8時半~午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

△問い合わせ・予約先 弘前市保健センター(☎ 37・3750)

定期予防接種

年7月生まれ)には通知します。

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予診票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいずれも無料です。予診票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。

【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】

通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合・1期
1歳~2歳未満/2期=5歳
(7歳未満で小学校就学前の1年間)(4月1日~3月31日)
※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が現在の1期と2期に加え、3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風) II生後3か

弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎ 34・1131)は、夜間(午後7時~10時半)や日曜祝日(午前10時~午後4時)の内科、小児科の診療を行っています。

このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32・3999)で当番病院を確認してから受診してください。

離乳食教室

学校保健研修会

弘前市学校保健会では、学校関係者・医療関係者・保護者を対象に学校保健研修会を開催します。皆さんの多数の参加をお待ちしています。

△とき 1月22日(土)
午後2時~4時

△ところ 弘前総合保健センター(野田2丁目)
医師会館4階視聴覚室

△内容 講演「機能不全家族と子どものこころの発達」…講師・星野仁彦さん(福島学院大学福祉学部長)

△参加料 無料

△問い合わせ先 弘前市学校保健会事務局(和徳小学校内、☎ 32・0725)

キッズ相談

定期予防接種を何らかの事の勧奨を差し控えていましたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳~4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当たる3歳の人は、初回接種を早めに行つてください。(1期初回は6日~28日の間隔で2回接種)。

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

○平成17年の積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃げた結果、年齢の人に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

△とき 1月21日(金)
午後1時半~3時
△受付 午後1時半~1時半
△ところ 弘前市保健センター
△内容 離乳食グループレ

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予診票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいずれも無料です。予診票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。

○麻しん風しん混合・1期
1歳~2歳未満/2期=5歳
(7歳未満で小学校就学前の1年間)(4月1日~3月31日)
※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が現在の1期と2期に加え、3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風) II生後3か

弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎ 34・1131)は、夜間(午後7時~10時半)や日曜祝日(午前10時~午後4時)の内科、小児科の診療を行っています。

このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32・3999)で当番病院を確認してから受診してください。



弘前城雪燈籠まつり

市民手作りのまつり「弘前城雪燈籠まつり」を、今年も弘前公園を会場に、2月10日（木）～13日（日）の4日間の日程で開催します。

雪燈籠製作者を募集

雪燈籠まつり運営委員会では、雪燈籠や雪像、ミニ雪像、雪だるまの製作者を募集しています。学校や職場の仲間、家族で製作してみませんか。

▽製作期間 2月1日（火）～9日（水）

▽参加条件 製作費・用具などは製作者が準備し、製作期間内に完成させること

▽製作内容

①雪燈籠の製作には、型枠、製作手引き、配置図を用意
②雪像の製作者は、主催者が設ける幅3m、高さ4mの雪柱を素材に製作

③ミニ雪像の製作者は、型枠を用意。高さ2mの雪像を製作

④雪だるまは高さ約1・5mのものを製作

▽問い合わせ先 1月14日までに、雪燈籠まつり運営委員会（市役所5階、観光

14日までに、雪燈籠まつり運営委員会（市役所5階、観光

物産課）
（☎35・1128）

物産課内、☎35・1128）へ。

雪の提供に協力を

まつりの雪像などを作るため、除排雪した雪が必要です。ご協力ください。

▽搬入期間 1月11日（火）～14日（金）、17日（月）～21日（金）、午前9時～午後4時

▽搬入場所 弘前公園四の丸レクリエーション広場



スーパー・マーケットでも広報紙を

「広報ひろさき」は市の主な施設や、市内の金融機関・郵便局のほか下記スーパー・マーケットでも入手できます。また市のホームページにも掲載していますのでご利用を。

- カブセンター各店 ●ベニーマート ●Uマート各店
- マックスバリュ各店 ●ユニバース各店

■問い合わせ先 広報広聴課広報係（☎35・1194）

今月の市税などの納期

固 定 資 産 税	第4期
國民健康保険料	第7期
介 護 保 險 料	第7期
後期高齢者医療保険料	第7期

納期限＝1月31日

★毎月第4日曜日は納税相談日です。

★納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

有料広告

有料広告